

補助動詞	自動詞ている	無意志動詞	中立的な結果状態	意志性を感じない
「ている」	飲み物が冷えている。(有対自動詞)		●動作主は不問。	
	1.動きの進行	雨が降っている。(動作動詞)	4.繰り返し	毎週・毎日 サッカーをしている。
	2.動きの結果状態	皿が割れている。(変化動詞)	5.状態の継続	兄は銀行で働いている。道が曲がっている。
	3.経験	何度も海外に行っている。	第四の動詞	必ず「ている」と接続する。
補助動詞	他動詞である	意志動詞	意図的な結果状態	意志性を感じる
「てある」	飲み物が冷やしてある。(有対他動詞)		●動作主は不問で、含意。	
	飲み物を冷やしてある。		ガ格/ヲ格に接続	
	私が、窓を開けてある。		●動作主を認識。	
補助動詞	他動詞ておく	意志動詞	次の動作の準備動作	意志性はある
	自動詞ておく			
「ておく」	飲み物を冷やしておく。		●話者が動作主。	
	意志動詞 他動詞	ドアを開けておく。	ドアを開けとく。	
	意志動詞 自動詞	10キロ歩いておく。	10キロ歩いとく。	
「とく」と省略が可能				